

第23回参議院議員通常選挙の公示日に当たっての  
福井県選挙管理委員会委員長談話

本日、参議院議員通常選挙の投票日を7月21日とする旨の公示がなされました。

申すまでもなく、選挙は民主主義の基本であり、国民が主権者として政治に参加する最も重要な機会です。

今回の選挙は、依然として厳しい社会経済情勢の中において、私達の暮らしやわが国の今後の進路を決定する上で、極めて重要な意義を持っています。

そのような中、インターネットによる選挙運動が今回から可能となり、有権者がネットを通じて候補者や政党に関する情報を収集できるようになったことは、特に若い世代が政治を身近に感じる契機になると考えております。

有権者の皆様におかれましては、自分達の代表者を選ぶ重要な選挙であることを十分認識されて、候補者の人柄や政党の政策を見極め、自らの自由な意思と判断によって日本の将来を託するにふさわしい候補者および政党に貴重な一票を投じられるよう切望します。

また、投票日当日に、旅行などで投票できない方は、期日前投票ができますので、こうした制度を十分活用し、大切な一票を棄権することなく行使されることを期待します。

なお、候補者および選挙運動にたずさわる方々におかれましては、ルールを守ったきれいな選挙を展開され、有権者の信頼と期待に応えられるよう願います。

さらに、各市町選挙管理委員会におかれましては、選挙の管理執行に当たっては、厳正かつ公平を旨として万全の体制で臨んでいただくとともに、明るい選挙の推進と投票総参加への呼びかけに御尽力をいただきますようお願いいたします。

平成25年7月4日

福井県選挙管理委員会  
委員長 北川 稔